

学びのススム

家庭学習が変わって2週間



全校体制の家庭学習「小平メソッド」に切り替えて2週間が経過しました。「小平メソッド」に取り組んでみての感想を1年生に聞いてみました。

- タイムも得点も上がって、昨日の自分よりも進化した自分が見られたことに、何回も繰り返してやってきた実感がわいた。
- 毎日、少しずつなので、他の学習（自主学習）に取り組む時間が多くとれる。
- 漢字の読みと書きを同時に覚えることができるので、普通に練習するよりも覚えやすく、とてもよいと思いました。
- 目標のタイムや点数を達成したとき、「やった！」という達成感や「次はもっとはやくするぞ！」という新たな目標をつくることができた。
- 自分がどれくらい覚えていて、どこができないかがわかって見直しがしやすいです。
- 速く、正確に書けるようになって、こんなに自分はできるんだなと思った。
- 前までは家庭学習を何の教科にするか迷ったりしたけど、小平メソッドが開始されてから、小平メソッドの復習を家庭学習にしているので、迷う必要もなくなりました。
- タイムを計るので、その時間だけでもすごく集中してできました。毎日繰り返すところも確実に覚えられるし、タイムを縮めようと集中力がすごく高まるので、集中できる時間がすごく延びました。



うれしいコメントが実にたくさん寄せられました。「小平メソッド」は、以下のようなことをねらいとして実施しています。

- ① 同じ問題に複数日取り組むことで学習内容の確実な定着を図る。
- ② 時間を計ることで集中力が高まる。
- ③ 記録を累積することで、学習の変容を見取ることができる。

みなさんの感想を見ると、これらのねらいはある程度達成できていると考えてよいでしょう。さらには、達成感、学習内容の定着状況の確認、自信の芽生え、悩まずすぐに学習に向かえる…など二次的な効果も現れてきているようです。

この「小平メソッド」は、漢字、百マス計算、英単語だけでなく、プリントやワークをやる際にも応用できると思います。ワークを1ページやるにしても、時間を計ってやる、同じページを複数日に渡ってやってみるなど、是非「小平メソッド」を様々な場面で活用してみてください。徹底してやることで力がつきますよ！



